各　位

「千羽鶴の受け入れ」についてのお願い

沖縄県平和祈念資料館長

平素より平和学習のために当館をご利用いただき感謝申し上げます。

さて、児童・生徒が平和を願って心を込めて折った千羽鶴は、子ども達の平和を希求する純粋な願いであると考えています。これは、戦争の犠牲になった多くの霊を弔い、沖縄戦の歴史的教訓を正しく次代に伝え、世界に平和を発信する機関としての当館の理念とも合致しています。

そこで、当館では平和教育の一環として、学校等から千羽鶴の受理についての依頼に対し、下記のとおりの要件を満たす場合に受理することを考えていますので、ご留意下さいますようお願いします。

記

１．受け入れの条件

①上記の当館の考え方、理念に合致する場合とします。
②当館を見学、利用する団体からの申し出があり、当館が対応できる場合に限らせていただきます。

２．受け入れ方法と場所

①千羽鶴受け入れは原則として学芸員が行います。
②千羽鶴受け入れは、３分程度のあいさつと受け取りとさせていただきます。
③館内での受け取り場所は祈念ホール、会議室で行います。それ以外の場合は、子ども・プロセス展示室前で少人数の代表からとさせていただきます。
（但し、ホール・会議室の使用は有料になります。）
④千羽鶴を設置、展示する場所は、子ども・プロセス展示室の入り口の横とし、設置は贈呈者の代表、または添乗員に行っていただきます。

３．展示期間と鶴のリサイクル

①千羽鶴の館内での展示期間は１ヶ月程度とします。
②展示期間を過ぎた千羽鶴は再生紙へリサイクルするため、下記のように環境にやさしい千羽鶴づくりを推奨していますので、ご協力をお願いします。

《推奨要件》

・千羽鶴は再生可能な紙で折られた鶴に糸を通して作成したものであること。
・千羽鶴に紙や糸以外の、ビニール、プラスチック、金属等が含まれていないこと。
・千羽鶴を額やパネル等に入れないこと。
・千羽鶴全体のサイズが大きくなりすぎないこと。

Sdk9/87,886,2733　E`w9/87,886,2836